

# 子ども医療費の窓口無料化を求める署名

金沢市長 山野 之義 様

2015年 月 日

## ◇ 要請趣旨 ◇

子どもの医療費は、各地の自治体で助成制度が実施されています。石川県は、通院を3歳まで・入院を小学入学まで助成し、それに市町が上乘せの助成をおこなっています。金沢市では昨年10月から、通院・入院とも中学卒業までが助成対象となりました。

県内では、いったん窓口で医療費の自己負担分を支払い、市役所などで手続きをすれば戻ってくる「償還払い方式」が取られています。金沢市では、いちど登録すれば銀行口座などに還付される「自動償還払い方式」のため、市役所へ毎回出向く必要はありませんが、家計のきびしさから「給料日の前は受診をためらう」といった声が少なくありません。

しかし石川県は、市町が窓口無料化した場合は県からの補助を中止するとしていました。全国的には、窓口での支払いは36都府県が無料化しており、市町村による制度も含めると、窓口無料化となっていない自治体は圧倒的な少数派です。

窓口無料化の実施をもとめる運動が広がる中、石川県は昨年の秋、無料化しても補助は続けると表明をしました。これによって、市町の判断によって窓口無料化を実現する道が、大きく開けました。

物価の上昇や消費税の増税によって、市民生活はきびしさを増しています。くらし応援のため、子どもの医療費の窓口無料化を、今こそ実施するよう強く求めます。

## ◇ 要請項目 ◇

1. 子どもの医療費助成制度は、医療機関の窓口での無料化を実施すること。

氏名	住所